



子ども・若者の 生きづらさを理解する

令和7年 2月 1日(土) 13:30~16:30 (開場13:00)

会場：ウエスタ川越 2階 会議室 1

(アクセス=裏面に地図)

●参加費 無料

パネルディスカッション

子どもたちの悩みや生きづらさは様々です。すべてを理解はできなくても、「理解しよう」とする気持ち・姿勢が何より大切です。さまざまな場面で子ども・若者と向き合っている皆さんのお話から、私たち 大人に何が求められているのか、一緒に考えていきましょう。

えん どう

遠藤 まめたさん(一般社団法人にじーず代表)



おくとみ

みちのぶ

奥富 通史さん(保護司)



かねこ

ゆみこ

金子 由美子さん(認定NPO法人さいたまユースサポートネット)



うえだ ゆうこ

● 進行 NPO法人 非行克服支援センター 上田 祐子さん

- **一般社団法人にじーず**: 10代から23歳までのLGBT(かもしれない人を含む)が集まれるオープンデーを定期開催しています。ミッションは「LGBTの子ども・若者が安心して思春期をサバイバルできるつながりを作ること」です。
- **保護司・埼玉県保護司会連合会**: 保護司は、犯罪や非行をした人たちが再び罪を犯すことがないよう、立ち直りを地域で支える民間のボランティアです。全国で約47,000人が活動しています。
- **認定NPO法人さいたまユースサポートネット**: 子ども・若者が抱える困難は数多く、さらに「見えづらく」なっています。居場所支援・就労支援・学習支援・地域づくりなどの活動をしています。
- **NPO法人非行克服支援センター**: 我が子の非行に悩む親を支え、子どもたちの非行からの立ち直りを支える活動を行っています。当事者の目線を大事にし、少年事件や非行に関する相談・支援を行います。

定員 60名: 事前のお申し込みが必要です。裏面の申し込み方法をお読みください。

※問い合わせ： NPO法人非行克服支援センター

電話 03-5348-6996

メール npo-ojd@cocoa.ocn.ne.

当イベントは埼玉県(担当課: 県青少年課(電話048-830-2904))の主催事業です。

申し込み方法：下記URLまたは右のQRコードの申込フォームから、
あるいは下の申込書を使用してFAXでお申し込みください。



<https://ws.formzu.net/dist/S95016332/>

定員 60名：事前のお申し込みが必要です。

申し込み締切：1月26日(日)。ただし、定員になり次第、締め切ります。

会場へのアクセス

所在地

〒350-1124

埼玉県川越市新宿町1-17-17

■JR川越線、東武東上線「川越駅」西口
より徒歩約5分

■西武新宿線「本川越駅」より徒歩約15分

「本川越駅」よりバスをご利用の場合

■「本川越駅」西武バス乗り場 ①番

- ・新所02、本55系統
「川越駅西口」下車 徒歩約5分
- ・本53、本54系統
「ウエスタ川越前」下車すぐ

■「本川越駅」西武バス乗り場 ②番

- ・川越35、川越35-1系統
「ウエスタ川越前」下車すぐ



参加申込書

上記QRコードまたはこの申込書に記載してFAXでお申し込みください。FAXは、切り取らずにこのままお送りください。定員に達した場合は、電話でご連絡いたしますので、**書き間違いのないようお願いいたします。**

申込日 令和6年 月 日

フリガナ 名前				男・女・その他
住所	(〒 -)			
電話 (連絡の取り やすい番号)		メールアドレス		
お立場 ○を	・当事者 ・親、家族 ・教師 ・学生 ・相談員、カウンセラー、ソーシャルワーカー ・保護司 ・支援者(具体的に) ・その他(具体的に)			
注意事項 (※確認必須)	①主催者以外の撮影・録音の行為を禁止致します。 ②当体験交流会の様子をインターネット上に投稿することを禁止致します。 ③事故や混乱防止のため、会場スタッフの指示には従ってください。			注意事項について理解し、同意しました。 →○を【 】

申し込み・問い合わせ

非行克服支援センター／〒169-0073 東京都新宿区百人町1-17-14 コーポババ21

電話 03-5348-6996 FAX 03-5337-7912

メール npo-oid@cocoa.ocn.ne.jp